社会資本総合整備計画　事後評価書

平成 31 年 2 月 7 日

計画の名称	安心安全を実感できるまち　くまがや		
計画の期間	平成25年度　～　平成29年度　（5年間）	交付対象	熊谷市

計画の目標

下水道施設の長寿命化等を行い、安心安全な暮らしを実感できる環境を実現する。

計画の成果目標（定量的指標）

①中継ポンプ場汚水ポンプの更新達成率を0%（H25）から100%（H29）に増加させる。
②人孔蓋の改築更新達成率を0%（H25）から88%（H29）に増加させる。
③下水道管渠の長寿命化達成率を1%（H25）から3%（H29）に増加させる。

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値（H25当初）	中間目標値（H27末）	最終目標値（H29末）	備考
① 中継ポンプ場汚水ポンプの更新達成率 年度施工基数/総基数4基	0%	100%	100%	
② 人孔蓋の改築更新達成率 年度施工基数/総数190枚	0%	20%	88%	
③ 下水道管渠の長寿命化達成率 管更生済延長/管更生対象延長61,722m	1%	3%	3%	

全体事業費	合計（A＋B＋C＋D）	298.0百万円	A	298.0百万円	B	0.0百万円	C	0.0百万円	D	0.0百万円	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C＋D）	0.0%

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

熊谷市公共下水道事業社会資本整備総合交付金評価委員会設置要綱第２条により
設置をした熊谷市公共下水道事業社会資本整備総合交付金評価委員会にて実施

事後評価の実施時期

平成31年2月7日

公表の方法

市ホームページ掲載

1．交付対象事業の進捗状況

交付対象事業　　凡例：実績（赤）、計画（黒）

A　基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	国費率（基本）	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施年度 H25	H26	H27	H28	H29	全体事業費（百万円）	備考
A-1	下水道	一般	熊谷市	直接	熊谷市	汚水	改築	1/2	管渠長寿命化事業	調査、設計、対策	熊谷市						22.7	
A-1	下水道	一般	熊谷市	直接	熊谷市	汚水	改築	1/2	管渠長寿命化事業	調査、設計、対策	熊谷市						50.5	
A-2	下水道	一般	熊谷市	直接	熊谷市	汚水	改築	1/2	平戸中継ポンプ場長寿命化事業	汚水ポンプ×4基の改築更新	熊谷市						160.8	
A-2	下水道	一般	熊谷市	直接	熊谷市	汚水	改築	1/2	平戸中継ポンプ場長寿命化事業	汚水ポンプ×4基の改築更新	熊谷市						192.5	
A-3	下水道	一般	熊谷市	直接	熊谷市	汚水	改築	1/2	人孔蓋長寿命化事業	190枚	熊谷市						49.3	
A-3	下水道	一般	熊谷市	直接	熊谷市	汚水	改築	1/2	人孔蓋長寿命化事業	190枚	熊谷市						55.0	
														合計			232.8	
														合計			298.0	

B　関連社会資本整備事業　　（該当なし）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	国費率（基本）	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施年度 H25	H26	H27	H28	H29	全体事業費（百万円）	備考
—	—	—	—	—	—	—	—		—	—	—						—	
														合計			0	

C　効果促進事業　　（該当なし）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	国費率（基本）	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施年度 H25	H26	H27	H28	H29	全体事業費（百万円）	備考
—	—	—	—	—	—	—	—		—	—	—						—	
														合計			0	

D　社会資本整備円滑化地籍整備事業　　（該当なし）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	国費率（基本）	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施年度 H25	H26	H27	H28	H29	全体事業費（百万円）	備考
—	—	—	—	—	—	—	—		—	—	—						—	
														合計			0	

その他関連する事業　　（該当なし）

計画等の名称

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種		国費率（基本）	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施年度 H25	H26	H27	H28	H29	全体事業費（百万円）	備考
—	—	—	—	—	—	—	—		—	—	—						—	
														合計			0	

２．事業効果の発現状況、目標値の達成状況

Ⅰ定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・管渠更生及び人孔蓋交換の結果、道路陥没等の被害発生の恐れが従前より低くなった。 ・汚水ポンプ更新の結果、耐用年数超過による故障の恐れがなくなった。				
Ⅱ定量的指標の達成状況	指標① 中継ポンプ場汚水ポンプの更新達成率	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	―
		最終実績値	100%		
	指標② 人孔蓋の改築更新達成率	最終目標値	88%	目標値と実績値に差が出た要因	―
		最終実績値	94%		
	指標③ 下水道管渠の長寿命化達成率	最終目標値	3%	目標値と実績値に差が出た要因	―
		最終実績値	5%		
Ⅲ定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）					

３．特記事項（今後の方針等）

・次期（平成30年度～平成32年度）社会資本総合整備計画に基づき、引き続き計画的に下水道施設の改築更新を実施し、下水道施設の持続的な管理・運営を図る。